

高知工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	国語III
科目基礎情報						
科目番号	0032		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	総合科学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	教科書　：「新編　現代文B」（教育出版）　補助教材：「クリアカラー国語便覧」（数研出版）					
担当教員						
到達目標						
1．語句の意味と用法を理解し，自らも使うことができる。 2．論理的な思考方法を理解し，会得する。 3．人間心理の機微を理解する。 4．文芸作品に対する鑑賞力を身につける。 5．豊かな表現力を身につける。 6．古典作品に見られる人間の思想や感受性と，現代のそれとの関連を理解する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	一般常識をふまえて要約することができる。		文章の内容を論旨に沿って把握することができ、要約することができる。		文章の内容を十分に把握することができない。	
評価項目2	テーマ内容について論理的な言葉で筋道を意識しながら表現力豊かにわかりやすく説明できる。		テーマ内容について論理的な言葉で表現力豊かに説明できる。		テーマ内容について論理的な言葉で説明することができない。	
評価項目3	漢字、語句を理解し、自らの文章表現のなかで積極的かつ効果的に使うことができる。		漢字、語句を理解し、自らの文章表現のなかで積極的に使うことができる。		漢字、語句の理解が十分でなく、文章表現のなかで正しく使うことができていない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	国語を的確に理解し，また適切に表現する能力を身につけさせるとともに，思考力を伸ばし，心情を豊かにし，言語感覚を磨き，言語文化に対する関心を深め，国語を尊重して，その向上を図る態度を育てる					
授業の進め方・方法	テキストおよび補助的なプリントをもとにした講義形式で行う。					
注意点	試験の成績を80％，平素の学習状況等（学習態度・課題の提出等を含む）を20％の割合で総合的に評価する。学期ごとの評価は中間と期末の各期間の評価の平均，学年の評価は前学期と後学期の評価の平均とする。なお、後学期中間の評価は前学期中間，前学期末，後学期中間の各期間の評価の平均とする。技術者が身につけるべき基礎的な教養として，到達目標に示した6点に関する達成度を評価する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	＜害虫＞の誕生[1-4]：読み，語句の説明，論の展開と論旨の把握，読解と研究。		語句の意味と用法を理解し，自らも使うことができる。	
		2週	＜害虫＞の誕生[1-4]：読み，語句の説明，論の展開と論旨の把握，読解と研究。		論理的な思考方法を理解し，会得する。	
		3週	＜害虫＞の誕生[1-4]：読み，語句の説明，論の展開と論旨の把握，読解と研究。		文芸作品に対する鑑賞力を身につける。	
		4週	＜害虫＞の誕生[1-4]：読み，語句の説明，論の展開と論旨の把握，読解と研究。		人間心理の機微を理解し，豊かな表現ができる。	
		5週	こころ[5-12]：読み，語句の説明，梗概の把握，読解と研究，人間心理の探究		語句の意味と用法を理解し，自らも使うことができる。	
		6週	こころ[5-12]：読み，語句の説明，梗概の把握，読解と研究，人間心理の探究		語句の意味と用法を理解し，自らも使うことができる。	
		7週	こころ[5-12]：読み，語句の説明，梗概の把握，読解と研究，人間心理の探究		論理的な思考方法を理解し，会得する。	
		8週	こころ[5-12]：読み，語句の説明，梗概の把握，読解と研究，人間心理の探究		論理的な思考方法を理解し，会得する。	
	2ndQ	9週	こころ[5-12]：読み，語句の説明，梗概の把握，読解と研究，人間心理の探究		文芸作品に対する鑑賞力を身につける。	
		10週	こころ[5-12]：読み，語句の説明，梗概の把握，読解と研究，人間心理の探究		文芸作品に対する鑑賞力を身につける。	
		11週	こころ[5-12]：読み，語句の説明，梗概の把握，読解と研究，人間心理の探究		人間心理の機微を理解し，豊かな表現ができる。	
		12週	こころ[5-12]：読み，語句の説明，梗概の把握，読解と研究，人間心理の探究		人間心理の機微を理解し，豊かな表現ができる。	
		13週	小諸なる古城のほとり、小景異情 [13-16]：語句の説明，解釈と研究，鑑賞。		語句の意味と用法を理解し，自らも使うことができる。	
		14週	小諸なる古城のほとり、小景異情 [13-14]：語句の説明，解釈と研究，鑑賞。		文芸作品に対する鑑賞力を身につける。	
		15週	小諸なる古城のほとり、小景異情 [13-14]：語句の説明，解釈と研究，鑑賞。		人間心理の機微を理解し，豊かな表現ができる。	
		16週				
後期	3rdQ	1週	「間」の感覚[1-4]：読み，語句の説明，論の展開と論旨の把握，読解と研究。		語句の意味と用法を理解し，自らも使うことができる。	
		2週	「間」の感覚[1-4]：読み，語句の説明，論の展開と論旨の把握，読解と研究。		論理的な思考方法を理解し，会得する。	
		3週	「間」の感覚[1-4]：読み，語句の説明，論の展開と論旨の把握，読解と研究。		文芸作品に対する鑑賞力を身につける。	

		4週	「間」の感覚[1-4]：読み、語句の説明、論の展開と論旨の把握、読解と研究。	人間心理の機微を理解し、豊かな表現ができる。
		5週	高瀬舟[5-8]：読み、語句の説明、梗概の把握、読解と研究、人間心理の探究。	語句の意味と用法を理解し、自らも使うことができる。
		6週	高瀬舟[5-8]：読み、語句の説明、梗概の把握、読解と研究、人間心理の探究。	論理的な思考方法を理解し、会得する。
		7週	高瀬舟[5-8]：読み、語句の説明、梗概の把握、読解と研究、人間心理の探究。	文芸作品に対する鑑賞力を身につける。
		8週	高瀬舟[5-8]：読み、語句の説明、梗概の把握、読解と研究、人間心理の探究。	人間心理の機微を理解し、豊かな表現ができる。
	4thQ	9週	モード化する社会[9-12]：読み、語句の説明、論の展開と論旨の把握、読解と研究。	語句の意味と用法を理解し、自らも使うことができる。
		10週	モード化する社会[9-12]：読み、語句の説明、論の展開と論旨の把握、読解と研究。	論理的な思考方法を理解し、会得する。
		11週	モード化する社会[9-12]：読み、語句の説明、論の展開と論旨の把握、読解と研究。	文芸作品に対する鑑賞力を身につける。
		12週	モード化する社会[9-12]：読み、語句の説明、論の展開と論旨の把握、読解と研究。	人間心理の機微を理解し、豊かな表現ができる。
		13週	百人一首[13-15]：和歌の修辞法を理解し、王朝和歌の世界を味わう。	古典作品に見られる人間の思想や感受性と、現代のそれとの関連を理解する。
		14週	百人一首[13-15]：和歌の修辞法を理解し、王朝和歌の世界を味わう。	古典作品に見られる人間の思想や感受性と、現代のそれとの関連を理解する。
		15週	百人一首[13-15]：和歌の修辞法を理解し、王朝和歌の世界を味わう。	古典作品に見られる人間の思想や感受性と、現代のそれとの関連を理解する。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	80	10	5	5	0	0	100	
基礎的能力	50	0	0	0	0	0	50	
専門的能力	30	0	0	0	0	0	30	
分野横断的能力	0	10	5	5	0	0	20	